

## 平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. ファシリティマネジメント推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産管理経営室

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	18,885
臨時	単独	計画	0	0	257	第6章 「ともに生き、支え合うまちづくり」～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～ 基本施策10 次世代に良質な資産を引き継ぎます 施策1 公共施設利活用・保全方針を策定します	平成23年度	1,221
							平成24年度	1,221
							平成25年度	823
							平成26年度	15,310
							平成27年度	310

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		309

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	309

**<事業に関する説明>**

(事業の概要) ・公共施設の利用状況調査や施設評価手法等を研究し、有効活用や適正規模化の検討をします。 ・ファシリティマネジメントに関する研究会に参加し、情報収集を行います。 ・公共施設等総合管理計画の策定に向け、施設の状況、今後の見込の調査、方針としての取りまとめを進めます。 ・老朽化した建物、設備の継続的な保全を行うため、点検、調査を実施	(事業の目的) ・市保有施設・設備・土地といったファシリティに関し、市全体の視点から、経営の効率化、コストの縮減、安全性の向上、顧客(市民)満足・職員満足の向上、環境負荷の低減を図ります。	(事業の効果) ・施設を一つの経営資源と捉え、施設に係る経費の最小化や施設効用の最大化を図ることにより、良質な資産として次世代に引き継ぐことが推進できます。 ・ファシリティマネジメントの波及効果として、庁内の事務改善や行財政改革につながります。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) ・公共施設等総合管理計画及び中長期的な保全計画の策定に向け、専門的なノウハウを持つ外部事業者による支援により、効率的な取組を図ります。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	303	304	△1
19	6	6	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							0	309	0